

① 10のかけ算の答えのもとめ方を考えよう。

① $10 \times 4 \xrightarrow{10を4回足す} 10 + \quad + \quad + \quad =$

↓ 先週のことさんの考えもつかえるかな？(10を2つに分ける)

$\begin{array}{|c|} \hline \square \\ \hline \square \\ \hline \end{array} \times 4 =$
 $\begin{array}{|c|} \hline \square \\ \hline \square \\ \hline \end{array} \times 4 =$

1と9
2と8
3と7...

あわせて40

② 6×10
③ 3人の考えをせつ明しよう
④ $6 \times 10 = 10 \times \square$
入れかえても、答えは○○○!

⑤ $6 \times 10 = 6 \times 9 + \square$
前の九九を思い出したよ。
6の段は、かける数が1ふえるごとに、答えは3ふえる。

⑥ 6×10
⑦ $6 \times 2 = \square$
⑧ $6 \times \square = \square$
かける数を分けて計算しても、答えは○○○。
あわせて

⑨ すべて答えは60にほったかひ。

⑩ $10 \times \square$ や $\square \times 10$ の計算は、10を2つに分けて、九九の計算ができるようにすると、かんたんにもとめられそうだね!

⑪ 155ページの表の10の段をうめましょう。

今後は $10 \times 2 = 20$ とすぐに答えを出しても大丈夫です。

⑫ かけられる数やかける数が10のかけ算も、()をつかえば、答えをもとめられる。

○を△と□に分けるなら、もしかして20のかけ算までできるかな?
...と考えた人は天才です。明日や3日!

★△は休校明けにとり組みます。

★けいど⑥
(ステップ1の①~④)
(ステップ2の⑦~⑬)
にとり組みましょう。

丸つけもしているかな?